

## 「飽田の森」の森林整備を実施

7月31日、南阿蘇村久木野の分収造林契約地「飽田の森」において、飽田地区青少年健全育成連絡協議会・飽田の森を育てる会主催による第23回目となる森林整備の活動が、飽田中教職員・保護者、飽田地域住民など25名で実施され、当署からも川畑充郎署長が参加しました。

同会は平成12年に「飽田の森」を設定し、これまで森林づくりを通じた社会活動や環境教育活動に取り組んできており、本年5月に国民の森林づくり推進功労者に対する林野庁長官感謝状の贈呈を受けています。

当日は炎天下の中、主催者挨拶に続いて川畑署長が「今後とも国民参加の森林づくりの模範となるように積極的な活動を行って頂き、飽田の森が令和の時代、その次の時代に繋がっていくことを期待します」と来賓挨拶しました。その後、参加者は成長した飽田の森の観察を行うとともに、生い茂った草の刈払い作業や新しい案内看板の設置などに心地良い汗を流しました。

今回の活動の中で、グリーンロード南阿蘇道路から「飽田の森」への入口がわかりにくかったことから、入口に新しい立派な案内看板が設置され、今後はPR効果も期待されます。



(新しい看板の前で記念撮影)



(炎天下での刈払い作業)